

保全活動日記 vol.19 2018年3月4日(日)

● 保全活動実施報告

- 実施日：2018年3月4日(日)
- 時間：9時00分～12時00分
- 天気：晴れ

● 参加人数：51名(うち泉大津高校生徒10名)

● 活動内容：耕作地から大野池に向かう山裾の園路のネザサの刈り取りと、尾根沿い草原エリアにおいて1年ほど前にネザサを刈り取った場所で再度刈り取りを行いました。また、市内の活動団体「いずみ環境くらぶ」の方々も参加され、ハチク林の間伐作業を行って頂きました。



活動エリア (耕作地から大野池に向かう山裾の園路)

■ ツツジ林の下草刈り

活動実施場所

■ ネザサの刈り取り

before

ウメが咲いていた

after

園路を通行できるようにになりました!

ネザサで塞がっていた園路が通行できるようになりました!

活動実施場所

■ ネザサの刈り取り

活動エリア (尾根沿い草原エリア)

活動実施場所-■ ネザサの刈り取り

before

after

繁茂していたネザサを後退させました。

至：市道信太5号線

活動エリア (尾根沿い筋竹林エリア)

活動実施場所-■ ハチクの間伐

活動実施場所-■ 散策路の草刈り

活動実施場所-■ ハチクの間伐

倉庫

竹林の拡大を防ぐために、ハチクの間伐を行いました。

信太山丘陵市有地全体位置図

耕作地から大野池に向かう山裾の園路

○ 尾根沿い草原エリア

○ 尾根沿い筋竹林エリア

0 10 20 30 40 50 100m

凡例

	活動実施場所		市道
	これまでの活動実施場所		散策路

1:1600

④ 土を撒いて実験開始!

＼土を撒く／



＼レーキで均一にならす／



多様な植物が生育する草原の早期の再生に向けた実験として、ネザサを伐根した場所に良好な草原から採取した表土を撒きました。撒いた土からどんな植物があらわれるのか、期待しながら見守っていきましょう。

④ 園路を通行できるようになりました!

＼ネザサで塞がっている／



＼広々とした園路に!／



耕作地から大野池に向かう山裾の園路は、ネザサが生い茂り人が通行できない状態になっていました。園路の両側から刈り取りの作業を集中的に進め、広々とした気持ちの良い園路に戻すことができました。

④ 「いずみ環境くらぶ」が活動に参加しました!



市民と事業者等で構成される「いずみ環境くらぶ」のみなさんが、昨年に引き続き今年も保全活動に参加されました。普段は、地球温暖化問題への取組や、里山保全の活動、清掃活動などに取り組んでおられるそうです。活動の一環で市内の竹林整備を行っており、今月は信太山丘陵市有地のハチクの間伐作業に参加して頂きました。ハチクを間伐することで竹林の拡大を防ぎます。

＼活動に参加した感想／

今日の活動だけでは作業が終わらず、まだまだ間伐を行うことが必要だと思いました。今後は、「いずみ環境くらぶ」として信太山での活動を増やすことを考えたいと思います。

